

報道関係各位
プレスリリース

2022年1月5日
送付枚数 1枚

シリーズ：女性たちの芸術 第2回 印象派の女性画家たち

日比谷図書文化館は2月6日（日）に「シリーズ：女性たちの芸術 第2回 印象派の女性画家たち」を開催します。芸術家による歴史は男性の芸術家たちが中心で、なぜごく一部の女性しか知らせていないのか。こうした問いを背景に、女性の芸術家たちの活動を様々な視点から振り返るシリーズの第2弾です。

印象派は、新しい美術を産み出そうという機運に満ちていました。女性の立場が十分に尊重されていなかった時代に女性画家たちを仲間へ迎え、平等な立場で活動を行ったこともその大きな特徴です。今回はベルト・モリゾ、メアリー・カサットといった画家たちをご紹介します。



ベルト・モリゾ《バルコニーの女と子ども》

1872年、油彩、カンヴァス 61.0x50.0cm

石橋財団アーティゾン美術館

講師 新畑 泰秀（石橋財団アーティゾン美術館学芸課長）

横浜美術館主任学芸員、プリチストン美術館学芸課長を経て現職。これまで担当した展覧会に、「セザンヌ主義-父と呼ばれる画家への礼讃」展（横浜美術館、2008年）、「アンフォルメルとは何か？20世紀フランス絵画の挑戦」展（プリチストン美術館、2011年）、「ドビュッシー、音楽と美術-印象派と象徴派のあいだで」（プリチストン美術館、2012年）、「カイユボット展 都市の印象派」（プリチストン美術館、2013年）、「STEPS AHEAD」（アーティゾン美術館、2021年）他。著書に『失樂園 風景表現の近代 1870-1945』（共著、大修館書店、2004年）、『新古典主義の系譜』（共著、中央公論美術出版、2020年）他。

開催概要

- 日時：2022年2月6日（日）14:00～15:30（13:30開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：100名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1000円
- 申込方法：ホームページの申込フォーム、電話（03-3502-3340）いずれかにて、①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。

〈 お問い合わせ先 〉

千代田区立日比谷図書文化館 広報担当：並木 namiki-yuri@shopro.co.jp、岡本 okamoto-yoriko@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4 TEL:03-3502-3340/ FAX:03-3502-3341

ホームページ：<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>